



複合（集団）健診を追加で行います

岡保健センター ☎ 63-1133

特定健診または高齢者健診に加えて、がん検診を受けることができます。健診は1日で済み、申込も簡単です。ぜひこの機会に健診を受けましょう。



- 実施日 12月12日（木）、13日（金）、14日（土）
- 会場 保健センター
- 健診の種類
 - ①特定健診（国保加入者）
 - ②後期高齢者健診
 - ③胃がん検診
 - ④大腸がん検診
 - ⑤肺がん検診
 - ⑥子宮頸がん検診
 - ⑦乳がん検診
 - ⑧骨粗鬆症検診
 - ⑨肝炎ウイルス検診

国保へ加入している人へ

特定健診を受診すると
嬉しいキャンペーンがあります！！

- 対象
 - ・5月の複合（集団）健診を受診していない人（受診を希望しないと回答した人を除く）
 - ・5月以降、医療機関（個別）健診を受診していない人
- 申込期限 10月15日（火）（必着）
- 申込方法 10月上旬に申込書を郵送します。健診を希望する人は、必要事項を記入した申込書を次のどちらかの方法で提出してください。
 - ・健診申込書に同封している返信用封筒で郵送
 - ・健康生活課（保健センター・国保年金係・高齢者医療係）か市民サービスセンターに持参※詳しくは申込書に同封しているチラシをご覧ください。

「認知症かな？」と思ったら、ご相談ください！

岡地域包括支援センター ☎ 63-1177

高齢者人口のおよそ1割、要介護認定者のおよそ6割が認知症であるといわれ、今後も増加していくと予測されます。認知症の人の意思が尊重され、できる限り住み慣れた地域で暮らしていくためにも「認知症かな？」と思ったら、すぐに相談してください。

早期発見・診断・対応が大切です

認知症は適切な診断・治療で症状が改善することがあります。認知症の初期症状は分かりにくいですが、いつもと様子が違うときは早めにかかりつけの病院などでの受診をお勧めします。早期の発見と適切な対応で、状態が安定し、家族の負担の軽減にもつながります。

早期診断・対応の体制づくりの推進

市は認知症疾患医療センター（荒尾こころの郷病院）に一部委託して『認知症初期集中支援チーム設置促進モデル事業』に取り組んでいます。この事業では複数の専門職が認知症の人や家族に携わり、自立生活を目指して、アセスメントや家族支援などの初期支援を行っています。

相談したいときは

認知症の心配がある人やその家族などへの支援のため、身近な地域で認知症について相談ができる窓口を用意しています。認知症のケアや治療、対応をどうすればいいか悩んだときは下記の窓口にご相談ください。

相談窓口	担当地区	電話番号
地域包括支援センター	市内全域	☎ 63-1177
認知症疾患医療センター（荒尾こころの郷病院）		☎ 62-0838
老人介護支援センター オレンジヒル	府本・平井・八幡	☎ 68-8300
老人介護支援センター 慈眼苑	荒尾・有明	☎ 62-6406
老人介護支援センター 白寿園	中央・緑ヶ丘	☎ 68-5322
老人介護支援センター ふじ	万田・万田中央	☎ 62-1526
老人介護支援センター ドリーム	井手川・清里・桜山	☎ 68-7771

体がだるい？ せきが治らない？ それって結核かも…レントゲン検診を！

岡保健センター ☎ 63-1133

結核の感染は、発病した人のせきやくしゃみと共に飛び散った結核菌を直接吸い込むことで起こります。特に高齢者は若い頃に結核菌に感染した可能性が高く、結核菌は長い間感染者の体内に潜伏するため、免疫力や体力が落ちると発病しやすいといわれています。結核は今も年間2万3千人以上の新しい患者が発生し、2千人以上が命を落としている感染症なのです。本年も市でレントゲン検診を行います。肺がんや心臓病など他の病気が発見されることもあります。65歳以上の人が対象で無料です。郵送している「レントゲン撮影券」（はがき）をお持ちのうえ、検診会場へ直接お越しください。※事業所・医療機関などで受診した人、平成25年5月に肺がん検診を受診した人は除きます。

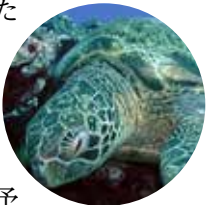
●健診日程

期日	午前10時～11時30分		午後1時～2時	
	検診会場	対象地区	検診会場	対象地区
10/15(火)	ありあけの里	有明・清里	水島公民館	有明・清里
10/16(水)	桜山商店街 駐車場	桜山	元 JA たまな 府本支所	府本・八幡
10/17(木)	メディア交流館	万田	大島区民館	万田
10/18(金)	市民プール	中央	金山公民館	府本
10/21(月)	万田炭鉱館	万田・井手川	古庄原公民館	平井・緑ヶ丘・井手川
10/22(火)	グリーンコープ 荒尾店	中央・桜山	岩本橋駐車場	平井・緑ヶ丘・井手川
10/23(水)	文化センター 北側駐車場	中央	市営八幡台団地 第1集会所	八幡
10/24(木)	観光物産館	中央・緑ヶ丘	観光物産館	中央・緑ヶ丘
10/25(金)	保健センター	有明・八幡	小岱工芸館	府本・八幡
10/27(日)	市役所	荒尾・万田	市役所	荒尾・万田
※平日に受診できない人				

カメなどの爬虫類を原因とするサルモネラ症に注意しましょう

岡保健センター ☎ 63-1133

近年、主に乳児を含む子どもがカメに触ることで感染するサルモネラ症の集団発生がアメリカで起きています。カメなどの爬虫類は国内外を問わず50～90%がサルモネラ属菌を持っています。人が動物との接触によりサルモネラ菌に感染すると、胃腸炎になったり、菌血症や髄膜炎などの重い症状を引き起こしたりする場合があります。家庭でカメなどの爬虫類を飼育している人は、爬虫類の衛生的な取り扱いや感染予防の方法などに注意してください。



●予防方法

- ①ペットの飼育環境を清潔に保ち、特に下痢をしている動物や爬虫類の世話をした後は石けんなどを使って十分に手を洗う。
- ②免疫機能の低い人（新生児や乳児、高齢者など）がいる家庭は爬虫類の飼育を控える。
- ③カメなどの飼育水を交換する場合は、排水で周囲が汚染されないように注意する。

※厚生労働省・県・市ホームページにもサルモネラ症について掲載しています。